

＜学生参加型の産学連携シンポジウム（第一回）＞

技術を活かす ～半導体から宇宙・航空産業まで～

○狙い：未来の成長する社会と科学技術の進化を実現するために、**電通大の研究領域が深く関係する主な産業分野の現状と将来のイノベティブ技術者への期待を共有化し、さらに今後の方向性について、討議を行う。**今回は、半導体メモリおよび精密制御分野を対象とする。

○日時：2019年11月19日（火）15：00～17：00

○場所：電通大 東3－301 （または東5－341）

○参加予定：・技術の産業応用に興味のある学生・教職員
・ご講演頂く企業と共同研究や受託研究を実施している研究室の学生、および同企業が属する産業分野に関心のある学生
・ご講演頂く企業および産業分野に関心のある教職員

○プログラム：

①**半導体メモリ分野の現状とイノベティブ技術者への期待**

「キオクシアの挑戦 -世界新記憶を目指して-」

キオクシア株式会社*メモリ事業部 フェロー 間 博顕氏

*)旧東芝メモリ株式会社

「なぜ、まんが「フラッシュメモリのひみつ」を作成したか？」

キオクシア株式会社メモリ事業部第三メモリ設計部

メモリリソグラフィ担当 参事 児玉 親亮氏

②**精密制御分野の現状とイノベティブ技術者への期待**

「無限の液体小宇宙を制御する - 超精密技術が拓く世界 -」

武蔵エンジニアリング株式会社 代表取締役社長 生島 和正氏

「(仮)女性技術者が語るモノづくりの醍醐味」

武蔵エンジニアリング株式会社 技術本部 DS 技術部門 DS 技術部

係長 渡邊 歩美氏

③**Q & A（パネル討論形式）**

以上